

◎今日の気づき

- ・伝える相手によて、伝え方を変え、理解してもらえる工夫が必要
- ・プログラクト他かどのような開発か適しているのか、理解する必要がある
- ・プログラム実現後のミライの想そう。

◎今後の改善

- ・相手に伝わる方法を考え、工夫する。
- ・開発メンバー ~~として~~ の一員として、PO ~~も~~ をもう少し理解するよう努めよう

ふりがえり

今日気付いたこと

- ・プログラムの価値は技術の発展と共に変わっている。
- ・3.0は買い換えだったが、4.0で改善を回すアップデート式
→だからアップデートが注目されている
- ・5.0のイメージが少なくなった。

今後改善すること

現状のビジネスにかかっている世の中とは何かがを考えてみる。

今日のチームワークを復習する。

ステーキホルダーを分けた7色にしていたので考慮してみる。

× 今日、貸ごいたこと。

・ 色んな南はるに上る価値があること

・ 価値を見つけた時には、全体的な方向性に対して「 $\frac{1}{2}$ 」をかけること

× 今後、改善すること

・ 70%以上を同業種に、~~集中~~「 $\frac{1}{2}$ 」をかけること。

そのほかの人たちには、その人たちが「おかしな方法」で、
あと2割を「 $\frac{1}{2}$ 」をかけるだけだ。

・ 75%、みんな「 $\frac{1}{2}$ 」をかけること。

(「 $\frac{1}{2}$ 」をかけること)

■ 今日気がついたこと

- 達成したい ビジネスは いまなりあべを解決
できない。
- だから 各プログラム個別に価値をかけた考える。
- すると 連鎖から **ビジネス** が達成できる。

■ 今後改善すること

話の相合手のレベルに合わせる。

傳うことは プログラムワークを傳いかける。



プログラム責任者の必須スキル

こりかえり

このプロジェクトの価値やその
メリットを明確化する。

口 仕事のほうは「2つの」をいかにする。両方。

口 社会とのつながりを考える。

口 ITやツール、自身の企画でできることを
意識する。

明日からに向けて

(いたいた座学より)

9 Society K.O. ほかのS.O. ほかを明らかにし、

→ ところにある: Proj-4 のプロジェクト企画-1/1/21に
取り組む。

両方。

口 明日の Society K.O. から「たか」などのために

・ 各国の資料にも目を通す。

(「か」は「う」で、総務省、外務省、IT 各所に
仕事内容が「い」が「う」の「う」、そのほかにも
意識して「う」する。)

くきづき

くきづき

・ $\Gamma \in M_n$ での考慮



・ Γ の内には EM_n とする

・ Γ の Γ の M_n の考慮は Γ の内には
 Γ の Γ の M_n の考慮は Γ の内には
 Γ の Γ の M_n の考慮は Γ の内には

・ 改め Dir の Γ の役割
 Γ の Γ の M_n の考慮は Γ の内には

・ Γ の Γ の M_n の考慮は Γ の内には
 Γ の Γ の M_n の考慮は Γ の内には
 Γ の Γ の M_n の考慮は Γ の内には

・ Γ の Γ の M_n の考慮は Γ の内には
 Γ の Γ の M_n の考慮は Γ の内には

3.11 返り

2つあり

- 短期用の70シフト × 長期用の組織運営
の視点が必要
- 政治、利害調整はMPE中とした
課題ではない

↓

① 決・改善可能

- ボードメンバーの仕事が、POの仕事の
自己リスクを限定したため

- 自社がいつに出る未来を考慮済み。
命

改善点

- MPEを解決する際には
フルメンバーを知ること

今日気づいた事

- ・ 40代 50代向けの
説得キーワードがある
- ・ 同じ事でもキーワードを駆使しよう
- 「アピイルで」 ~~それじゃない~~ ^ル
↑
「ウ」

今後改善する事

仕事を続けた為

☆ 評価は続けた (7割以上の)

↑ 人材を ~~育成~~ 育成し続けた

これ弱かった 社会に一人し続けた。

「いたはし」

書き

改善

「世代別」X=ALLモテ"1.0の5倍

世代別
mississ
x=0.5

世代別
mississ
1.0

Y=ALLモテ 4.0/5.0の特性は1.0
書きこたは異なる

同118-1 = ALLモテ"を話(2)み

世代別"1.0 = 1.0の5倍" 4.0/5.0を話(2)み

Y=ALLモテ 4.0/5.0は5倍、Eは1.0
子(2)み(2)み

~~世代別~~
世代別 X=ALLモテ = 1.0 (笑)

1.0 (2)み(2)み 1.0/5.0
書き、2.4

今日気づいたこと

- どの会社、プロジェクトでもぶつかっている壁は似ている
- 時代に合った価値創造をしないといけない
- “価値”の歴史を知れた

今後、改善すること

- 今日の座学をまずは振り返る

今日、気づいたこと

1. 担当している product が ~~業~~ 一課ですか全部ですか？
2. 視野を広げるのは大事なことだ。
3. ビジネスモデル ~~に~~ に合わせて、product を design する。
4. 2020 = story ですか？
5. 本業の顧客はどれだ？

今後、改善する点。

1. 担当する product がどの次元にあはまるか？
(society 3.0, 4.0, or 5.0)

2.

今日まで"いた"は

- ・ ありあがり と かたちをよびか"る
- ・ productのか"た と employeeのか"ちをよびか"る"いた"
- ・ エ-サ"のみ [か"た"とて.

これ"か"のせ"は"る"は

- ・ か"ちをよびか"る"は concept をつ"く"る.

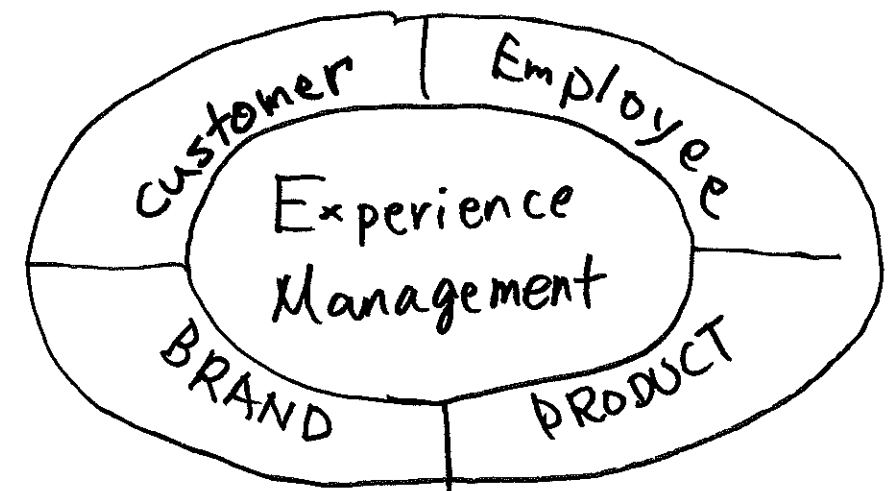
☆ 今日、気づいたこと

プロダクトの価値の考え方は
時代とともに変化している

現在の価値の考え方には
自分や関係する人材が
含まれている。

☆ 今後、改善するに

自分の抱えているプロダクトの
価値について考察してみる



3.1) がいり

- ・ 気付いたこと
- ・ フレームワークを使うことによる価値の整理と納得感のある説明が"できる！" かも...
- ・ ロードマップで未来の姿を定義し仕事を細分化して実行、トライ&エラーのエクササイズを繰り返せばいいのでは。
- ・ プロダクト そのものの価値って何だろう？
- ・ GTRの話はふにあちた。

・ 改善すること

- ・ 匠 Method の公開資料を読んでみる。
- ・ 担当しているプロダクトに当てはめてみる。中長期的なロードマップについて考えてみる。

回今日気づいたこと

- ・ けいだんゆんの資料というのが
あるんだー、ふうん。
- ・ 同じことを複数のちがう言い方、
スーパースキルで説明するスタイル重要。

回今後、改善する点

- ・ けいだんゆんの資料みてやるー
- ・ ちがう言い方も考えてみる
→ 試してみる。

今日 気付いたこと

- * 従業員、視点で価値
あることもあった。
- * 誰を客として見ようか、
がらがらだった。
- * 「社会」とか「目指す世界」
も 考え直す必要がある。

今後 改善すること

- * 情報収集に 展開する
- * 「70%以上」とは何か
どう決定しているか
案を 作り

3.11から29

今日、気がいたこと

会社 Society 4.0の
79-11に在る(所) 均(は)
気がする



79-11-11
在る(所)に在る(所)?

今後、改善すべき

79-11-11
おじさん(=理解)は子

言葉と喋る(こと)



おじ(=おじさん)は子(=おじさん)

言葉(=言葉)

おじ(=おじさん)は子(=おじさん)

今日、気がいたこと

今後改善すること

◦ 未来を想像する

◦ 現状の段階と目指す

べきことの姿を整理する

◦ Scrum 以外の仕事の仕方

◦ 企画、事業の発想方法

の

◦ 4つの視点を整理する

(グラフィック・フローチャート・X=1、2-4)

◦ 各レイカビの価値を

考える

◦ 700ダグ外に4000 Night に多めの中し込み

○ 今日気づいたこと、今後改善すること

↳ 何をやらせていたこと、ユーザーの満足度とサービスの利^益とプロダクトの価値は、

XMで解決できると思ったこと

○ やること

↳ ~~経~~ロードマップをしく

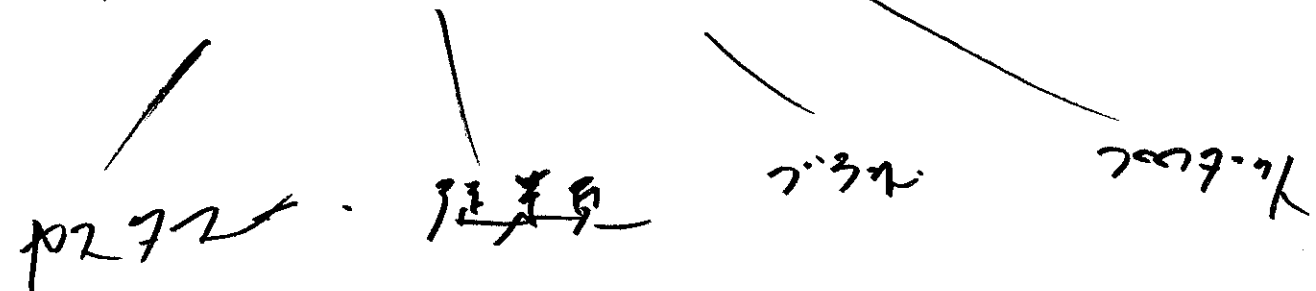
↳ 経国連の記事をよむ

↳ XMの話を社内ですべて、共通言語化する

↳ プロダクトデザインを見子

今日の出来事

700 9.11 の細胞



明日の予定はこんな感じにしよう

今日の日記

700 9.11 の価値はよくある

→ 10272 - 11223

今日、気づいたこと

・ 本当に学ぼう(知ろう)とすると膨大になることを
PO Study ナイトで学んでいる

・ 良い(良く設計された)講義は、
気づいたら知識を体系たてて学んでいる
↳ 手も頭も口も動かす参加型

・ 価値から考えるためには価値~~を~~を
知らないといけない

今後、改善すること

・ 匠 Method を読んでみる

・ 家族としての価値を考える

ふりかえり

① 今回気づいたこと

- ・ タイムキーピング - (たは)が"よい"か?

- ・ ステータス(色)の考え方が 内向きの人々か(色)を

② 今後改善すること あつた:

- ・ 今までのPO Studyの中で一番知識不足を感じたのは:
ポイントを作ること

- ・ 関心についていざい. ほかほか頭にならないうえに
関心点を考える.

- ・ 今までのPO Studyの価値とはなにか. 今までの考えはたまたまか
時によることがあるか.

価値は時代で
移り変わる

気付いたこと

いさゝかな
方法論
がある!

この年代
で学ばない

匠 読む

やること

今の業務で
考へてみる

価値の
見直し

紐固連 読む

① 今日気づいたこと

・メンバー間での価値の統一は困難

↳ 何を指標とすべきか

↳ 統一しないとAIの学習の設定にも至らない

② 今後改善すること

・同じこと(例えば価値)を説明するのに、違う切り口、
違うフレームワークを使って説明できるようになる。

・メンバー間での意識共有。

今日気がいたこと

- ・ 価値はしつてはない、いろんな切り口でみる必要がある、
- ・ 従業員価値の大切さ。(改めて実感)

↳ おざなりにしないようにしてるけど、後回しがち。

今後改善すること

- ・ 視点が多岐にわたるので、意識する。
- ・ つくっておしまいになってること多いので、ふり返し、改善をやっていく。

< 今日気づいたこと >

- ✓ 「価値」の測り方が多様であること
- ✓ 自社の働く人の価値を忘れていた。
- ✓ 都合の良い測り方をすることもできると思っただ。
- ✓ 設定の仕方でも数値だけがすべてではない。

< 今後改善すること >

- ✓ 価値の基準の見直し

④ 今日気付いたこと.

- 価値は難しい!

- 時代に合った価値の提供を!

- 4.0 ⇒ 5.0 ヂルカリ.

-

④ 今後改善すること.

- どうしよう.

- 規模か構造か.

■ 振り返り

1. 今日気づいたこと

人によって伝え方、価値が全然違う

↳ 手段も異なってくる。ソサエティ 4.0 なのか 5.0 なのか
etc...

プロジェクトを分け、それぞれに要求があり、

一つのビジョンを実現させる。

大きな一つを
分割に考える
実現させる

2. 今後改善すること

現場での要望はちろんのこ、却はステークホルダー
を洗い出す

自分の中で価値がどこにあるか考える。

ふり返り

①気づいたこと

- 自分が目の前のことしか考えてない。

- 現場の中だけ

・従業員

・お客様

今日、
皆へ、ピーエントで終わるには

②やること

- プロジェクトの先のことまで考えてみる

- ~~未来~~ し今より先、これがうまくいったらどうなるか

戻付いたこと

、プロダクトの価値

、従業員

、ブランド

改善すること

プロダクトを作っていくことを
通して

従業員がどう暮せに

たっていくか考える!

・ 振りかえり

気づいた事 改善すること。

↳ そもそもサービスが何のために存在しているのかを
気づかされました。(生命体の健全な成長)

↳ 広い視点を持つ

↳ 先の目標とがあり、それを指摘するにあたり“高める”ではなく変化・進化
することもあるということ。

② 3.11がえりと改善すべし

Society

4.0と5.0をまぜて考えていたという気がし。

5.0で

色んなルールが~~あ~~ありと知れたこと

今考えている戦略～プロダクト価値を、経営から(開)発したい”に
つたえらゆるように資料化する。 “ビジネスマン”

まおは
ルール~~は~~今のプロダクトをはめてみる。

もしもありそう...!
ダダリ

3.11 返り

④ 気付いたこと この視点の仕事

◦ 今の仕事で、やる人かいないさそう。

◦ 価値と時間軸で考える「マインド」が無かった。

⑤ やること

◦ 来週の（定例で
スクリーン

（7ポイントへの向い
4-4でのレトロ。

◦ フレームワークの学習

POに
(向かおう時のために)

④ 気づいたこと

顧客
社員
会社

（ いろいろな人に対するの
価値を実現する必要がある
ことかかわる。）

⇒ その上でどう価値を決めて
進めていくか かなり難しい
と感じた。

④ 改善すること

誰に対してどのような価値か
あるのかを明文化し
優先度を付ける。

自分に対しては、
自分の人生を分解して
これから欲しい価値を明文化し
ロードマップを立てる必要がある。
またその中で人や社会に対して
どのような価値がみれ出せるの
かも考えることで、社会で働く上での
~~自分の価値~~を出せると思った。
意味

□ 今日、気づいたこと

☆ プロダクトの価値とは、
定義とする時代や人、背景
により変化、一意に決まる
ものではない。

□ 今後、改善すること

☆ 自社にとってのプロダクトの
価値とは何なのか具体的に
定義し、意識合わせをした上で、
プロジェクトを推進していく！

(~~明~~ 月曜日からのアクションプラン)

- ◎ 自分の持つサービスの価値を
今一度考える(個人ワーク)
- ◎ 意識合わせする場を設ける。

今日、気づいたこと

顧客を重視しすぎて
従業員の満足度が低下
していないか？

それだけでなく考えが広範囲を見せ
はじめていこうとしたらヤバいかも...

価値は顧客からの判断と
従業員からの判断があって
プロダクトとその周辺を事物から
価値の判断基準にするのかも。

今後、改善すること

今後の会議で様子よく、
最近どう？ うちの会話から
自分達のプロダクトについて
色々とお話してみると良いかも。

311) かんい)

気がついたこと

従業員 大事!

みんなが同じ方向を
向いていいるか?

(11-2 した物か
正しくコミュニケーションに
届いて
いるか?)

改善すること

各部署の状況を改めて
確認。

(効果検証...)

☆ 今日気がいたこと

- 。現状の業務プロセスを
可視化し、システム化する
~~IT~~ IT化？ はもう古い
- 。新しいビジネスをしていくには、
現状のビジネスの制約を
見つけることが必要

☆ 今後改善すること

- 。今では「さわ、ていふ」プロジェクト
も、その単体で「さわ、ていふ」の
なかに今後につなげたい...

振り返り.

④ 今更に付いた

- 座学参加は 大成功 (知った)

- XM. 27-9. 2009. 2. 20. 大成功.

④ 今後.

- 今後の内容を Wiki に 2/21/11 に 戻す

- LESS + OKR (長/短) の 7L-67-9 参加

- XM 参加

今日気がいたこと

自分のいるプロジェクトからこの社会をみること
 そこにあたり手段もあつてそれを運用すること
 いそのための手段かたにたつたあつて知れば必要あり

4.0は

~~価値~~

価値をつくり提供し、Itは提供し、また提供と

→の中を動かすこと

→ lean スタートアップ

★ 自分がいるプロジェクトは、4.0 (x1.0) といふことを自覚し

そこにあつてプロジェクトの価値をうまく提供し、実現を助けること

今後改善すること

~~自分が今後からつくるプロジェクト~~

lean スタートアップの運用を知る

↓ ←

↓ ^{うす} 4.0 社会
のPT

↑ 75歳まで働くこと

自分が担当するプロジェクトのプロジェクトの価値を長く提供していきたい

今日気づいたこと

- プロダクトの価値について
広い考え方や内容があることに気づけた
- 変なところの価値
- ステークホルダーや対象を広く全体を
考える必要がある
- どこをプロダクトの価値と考えるか、
なにを考えたことがなかった。

今後改善すること

- 狭い視野ではなく、大きな視野を
もつように心がけたい。
- 何のためと将来こうなるプロダクト
というのを共有する、伝え方を考える。

今日気がいたこと

- 時代によりの価値に気がいた
平は元木は良い → 長く保てる身.
- 現在の価値と未来の価値.
自分の見方を変じ、新しい見方(今の時代は合)にしよう.
- ビジネスのなかで、移る.
- ① ビジネス → コレクター
- ② (XEROX) レンタリースケーム → 電器店に
| 買かいると232の古のたて感を感じた.

今後改善すること

- プロジェクトの価値に。今の考え、未来の考え、
に価値を感じて欲しい。
- | 今後は未来に価値を感じて欲しい。未来からの逆算で
ビジネスを考えた方がいい。
- XEROX 以外のプロジェクトの価値を取り入れるように
自分のビジネスに価値を明確にしよう。
- それ以前の前も感じよう。